

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【公開番号】特開 2018-46345 (P2018-46345A)

【公開日】平成 30 年 3 月 22 日 (2018.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2018-011

【出願番号】特願 2016-178172 (P2016-178172)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/434 (2011.01)

H 0 4 N 21/8355 (2011.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 21/434

H 0 4 N 21/8355

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/91 P

G 1 1 B 20/10 D

G 1 1 B 20/10 H

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 9 日 (2019.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

解像度が水平 1 9 2 0 画素 × 垂直 1 0 8 0 画素を超えるコンテンツ（以下、「2 K 超コンテンツ」とする）を放送するデジタル放送の前記 2 K 超コンテンツを受信可能な放送受信装置であって、

前記デジタル放送の前記 2 K 超コンテンツを受信可能な放送受信部と、

前記放送受信部で受信した前記デジタル放送の前記 2 K 超コンテンツを 2 K 超コンテンツのまま出力可能なインタフェースを備え、

前記インタフェースからの出力状態には、

前記放送受信部で受信した前記 2 K 超コンテンツが前記デジタル放送においてコピー禁止の保護が指定されて伝送されたコンテンツであっても、前記放送受信部で受信した前記 2 K 超コンテンツが前記デジタル放送において 1 世代のみコピー可の保護が指定されて伝送されたコンテンツであっても、前記放送受信部で受信した前記デジタル放送の前記 2 K 超コンテンツを 2 K 超コンテンツのまま前記インタフェースを介して D T C P 2 によるコンテンツの保護を行って出力するときに D T C P 2 の S D O フラグを 0 に固定して出力する状態がある、ことを特徴とする、放送受信装置。